

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月9日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,391	△37.6	△48	—	△52	—	△55	—
2020年3月期第2四半期	5,439	2.7	843	19.3	839	16.9	546	15.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △53百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 545百万円(18.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△18.56	—
2020年3月期第2四半期	184.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,494	11,714	86.8
2020年3月期	15,259	12,049	79.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,714百万円 2020年3月期 12,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	95.00	95.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	95.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	△27.8	230	△85.4	230	△85.4	140	△87.2	47.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	2,970,000株	2020年3月期	2,970,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	6,780株	2020年3月期	6,740株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	2,963,249株	2020年3月期2Q	2,963,420株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各国が実施した渡航禁止や都市封鎖などにより経済活動が大きく停滞しました。その後、経済活動の再開が徐々に進みましたが、回復は緩やかなペースとなっています。米国では都市封鎖解除後に雇用が回復し個人消費は持ち直しましたが、欧州では感染の再拡大を受けて回復の勢いが鈍化しました。中国においては内需や輸出を中心に経済の回復が持続しました。日本国内では緊急事態宣言解除後は個人消費は持ち直しましたが、企業部門では業績の悪化が見られました。

このような状況の中、新型コロナ禍による移動制限や在宅勤務の増加でオフィスの利用が減少したことにより、複合機や商業用印刷機などの稼働が落ち込み、当社の主力製品であるキャリアの需要は大幅に減少いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、観光やインバウンド需要の減少、百貨店等の休業などにより大幅に悪化いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロ用が2年連続の暖冬の影響で前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比37.6%減少の3,391百万円となりました。

損益面では、販売減の影響が大きく、営業損失48百万円（前年同期は営業利益843百万円）、経常損失52百万円（前年同期は経常利益839百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益546百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、「キャリア事業」としていた報告セグメントの名称を、電子写真用キャリア以外の新規市場向け新製品が立ち上がったことなどから、より適切に事業内容を表すよう「機能性材料事業」に変更いたしました。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント業績に与える影響はありません。

① 機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアの大幅な需要減により、売上高は2,701百万円（前年同期比37.9%減）となりました。セグメント利益は、売上高の減少により165百万円（前年同期比83.9%減）となりました。

② 鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品、鉄粉関連製品とも需要が減少し、売上高は690百万円（前年同期比36.4%減）となりました。セグメント利益は、減販損が影響し18百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、売上債権（受取手形及び売掛金、電子記録債権）と預け金の減少により、1,690百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより、74百万円減少いたしました。以上により、総資産は1,765百万円減少し13,494百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、未払金、未払法人税等の減少により、1,429百万円減少し1,780百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い281百万円、四半期純損失55百万円により、335百万円減少し11,714百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ7.8%増加し86.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2020年6月19日に発表しました業績予想の修正を行っております。詳しくは本日付けの「2021年3月期第2四半期連結累計期間の予想値と決算値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	327,016	276,117
受取手形及び売掛金	1,162,879	823,741
電子記録債権	789,354	341,467
商品及び製品	1,263,242	1,126,981
仕掛品	994,603	1,098,379
原材料及び貯蔵品	477,548	416,621
預け金	3,445,059	2,632,700
その他	38,885	91,396
貸倒引当金	△1,073	△768
流動資産合計	8,497,514	6,806,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,030,832	5,337,668
減価償却累計額	△2,977,732	△3,028,892
建物及び構築物(純額)	2,053,100	2,308,775
機械装置及び運搬具	10,634,335	10,674,619
減価償却累計額	△8,783,765	△9,089,143
機械装置及び運搬具(純額)	1,850,569	1,585,476
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	27,250	27,250
減価償却累計額	△22,589	△23,383
リース資産(純額)	4,661	3,866
建設仮勘定	539,599	468,424
その他	637,935	642,849
減価償却累計額	△539,840	△560,147
その他(純額)	98,095	82,702
有形固定資産合計	6,406,224	6,309,444
無形固定資産		
その他	38,005	34,209
無形固定資産合計	38,005	34,209
投資その他の資産		
投資有価証券	13,594	13,839
繰延税金資産	277,344	303,564
その他	32,706	28,006
貸倒引当金	△5,432	△1,032
投資その他の資産合計	318,212	344,377
固定資産合計	6,762,442	6,688,031
資産合計	15,259,957	13,494,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	919,837	495,739
リース債務	1,405	1,228
未払金	1,077,345	407,752
未払法人税等	263,492	17,681
未払事業所税	21,044	10,522
未払消費税等	73,482	42,967
賞与引当金	228,010	215,919
その他	153,400	117,893
流動負債合計	2,738,018	1,309,704
固定負債		
リース債務	3,066	2,460
長期未払金	10,257	10,257
退職給付に係る負債	457,916	456,892
その他	1,000	1,000
固定負債合計	472,240	470,610
負債合計	3,210,258	1,780,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	8,940,772	8,604,255
自己株式	△11,807	△11,925
株主資本合計	12,051,964	11,715,329
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△673	△503
為替換算調整勘定	△1,592	△472
その他の包括利益累計額合計	△2,265	△976
純資産合計	12,049,698	11,714,352
負債純資産合計	15,259,957	13,494,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,439,440	3,391,831
売上原価	3,752,012	2,733,816
売上総利益	1,687,428	658,015
販売費及び一般管理費	844,099	706,848
営業利益又は営業損失(△)	843,329	△48,832
営業外収益		
受取利息	6,755	5,781
その他	5,513	2,956
営業外収益合計	12,268	8,738
営業外費用		
支払利息	301	139
為替差損	6,292	5,715
債権売却損	8,968	6,096
その他	593	873
営業外費用合計	16,156	12,824
経常利益又は経常損失(△)	839,442	△52,918
特別損失		
固定資産処分損	42,838	25,777
特別損失合計	42,838	25,777
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	796,603	△78,696
法人税等	250,522	△23,688
四半期純利益又は四半期純損失(△)	546,080	△55,007
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	546,080	△55,007

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	546,080	△55,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△179	169
為替換算調整勘定	△698	1,119
その他の包括利益合計	△878	1,289
四半期包括利益	545,201	△53,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545,201	△53,718

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	796,603	△78,696
減価償却費	466,905	397,806
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△29	△4,705
賞与引当金の増減額(△は減少)	29,346	△12,091
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△7,163	△1,023
受取利息及び受取配当金	△6,838	△5,865
支払利息	301	139
為替差損益(△は益)	1,707	542
固定資産処分損益(△は益)	42,838	25,777
売上債権の増減額(△は増加)	△27,759	786,212
たな卸資産の増減額(△は増加)	△252,038	92,165
仕入債務の増減額(△は減少)	5,978	△420,675
未払金の増減額(△は減少)	△52,970	△193,397
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,711	△30,515
その他	△57,856	△84,685
小計	927,311	470,988
利息及び配当金の受取額	6,838	5,865
利息の支払額	△301	△139
法人税等の支払額	△131,684	△236,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	802,165	240,617
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△669,577	△818,891
有形固定資産の除却による支出	△9,849	△1,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△679,426	△820,657
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,337	△782
長期借入金の返済による支出	△50,000	-
自己株式の取得による支出	△55	△118
配当金の支払額	△281,525	△281,509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332,918	△282,410
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,170	△807
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△212,350	△863,257
現金及び現金同等物の期首残高	3,270,944	3,772,075
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,058,593	2,908,817

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	4,352,983	1,086,457	5,439,440	—	5,439,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,352,983	1,086,457	5,439,440	—	5,439,440
セグメント利益	1,033,800	62,533	1,096,333	△253,004	843,329

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△253,004千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△253,688千円及び棚卸資産の調整額684千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	2,701,277	690,554	3,391,831	—	3,391,831
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,701,277	690,554	3,391,831	—	3,391,831
セグメント利益又は損失(△)	165,989	△18,333	147,656	△196,489	△48,832

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△196,489千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△196,698千円及び棚卸資産の調整額209千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間より、「キャリア事業」としていた報告セグメントの名称を、電子写真用キャリア以外の新規市場向け新製品が立ち上がったことなどから、より適切に事業内容を表すよう「機能性材料事業」に変更いたしました。なお、この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。また、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。